

中国保険市場：チャンスと挑戦

中国アモイ大学 林 宝 清

1. 中国保険市場の史的展開

2. 中国保険市場の基本状況

2-1 損害保険市場

2-2 生命保険市場

2-3 保険会社数の増加

3. 中国保険市場の主な問題点

3-1 商品構成における問題点

- ①生損保の不均衡
- ②損害保険における商品構成の不均衡
- ③生命保険における商品構成の不均衡
- ④不均衡の原因

3-2 農業保険の縮小とその原因

- ①保険料水準
- ②あいまいな農業保険政策
- ③農業保険に対する救済の代替作用

3-3 厳しい専門保険仲介機関の経営状況

- ①専門保険仲介機関の取扱契約の量が少ない
- ②赤字経営
- ③外資系仲介機関の高い競争力
- ④国内専門仲介機関が低迷する原因

3-4 保険資産運用の効率が低い

4. チャンスと挑戦

以上のように、本稿では中国保険市場の歴史と現状について検討したが、次のような結論を得ることができる。

- ① 中国保険市場は新興市場である。2005 年中国の GDP は 2.2257 万億ドルで、世界 4 位となった。同年保険料収入は 4927 億元であり、2000 年の世界 16 位から 11 位に上昇した。しかし、中国の保険業は経済の規模に比べてまだ発展途上であるといわざるを得ない。
- ② 資産運用面の規制が緩和された。効率的な保険資金運用は、保険会社の競争力、収益力および支払余力の基盤である。2006 年 3 月「保険資金間接投資のインフラ施設管理方法」が交付されて以来、保険資金の間接投資の対象に交通、通信、エネルギー、都市建設、環境保護などインフラに関連するプロジェクトが新たに加わるようになった。一例をあげると、北京―上海間の鉄道プロジェクトに 500-800 億元の保険資金が投入されることが決定された。さらに、「保険外貨資金海外運用管理暫定方法実施細則」が公布され、従来「保険法」による保険資金運用の制限がなくなった。
- ③ 保険需要が高まっている。2005 年 12 月中国人民銀行は、国民の預貯金が 14 万億元に上り、1 人当たりの貯蓄が 1 万元に達したと発表した。一方、中国の生命保険会社の総資産は 10378.7 億元しかなく、先進国の大手生命保険会社 1 社の資産規模とほぼ同じである。また、1 人当たりの生命保険料は 218 元であり、GDP に占める生命保険収入保険料の割合(保険深度)はわずか 2.21% である。20 年間の改革開放により、国民の自助努力意識が高まっており、今後預貯金に代わって保険や財テクの利用が増えるであろう。
- ④ 保険監督当局の開放意識が高い。中国保険監督管理委員会呉定富主席は、2005 年第 3 回 財經会議で「2005 年中国の保険業は全面開放となり、中国の保険業には保険企業の国際化、保険業務の国際化、保険市場の国際化および保険監督の国際化の 4 つの特徴がある」と指摘した。また、中国保険監督管理委員会は銀行と保険の相互参入を積極的に進めている。このように、中国保険市場の高い潜在性と市場改革の加速化は、国内保険業だけではなく国外保険業にとってもチャンスであると同時に挑戦でもある。

以 上